

世界遺産の古道を歩く 高野山から熊野本宮大社まで4泊5日で完全踏破



熊野古道・小辺路70km 5日間

お申込みは
こちら



真言密教の聖地として現在でも多くの信仰を集める高野山から、熊野三山のひとつである熊野本宮大社を目指す全長約70kmの小辺路は、紀伊山地を南北に縦走する熊野古道のコースのひとつです。元来は紀伊山地の山中に住む人々の生活道であり、参詣道として利用されるようになったのは近世以降になってからでした。修験道の修行の道・大峯奥駈道を除けば、熊野古道の中では最もアップダウンを繰り返すルートであり、標高1,000メートル以上の3つの大きな峠を越え、熊野本宮大社まで4泊5日で完全踏破します。歩行時に不要な荷物は、毎朝その日の目的地に搬送します。



▲熊野本宮大社旧社地・大斎原



▲語り部の解説を聞きながら、歩を進める



▲「天空の郷」と呼ばれる、果無集落

1日目 新大阪駅新幹線南改札前集合。🚆列車、ケーブルカー、路線バスを乗り継ぎ高野山へ。🌸着後、世界遺産・高野山を散策します。(一・一・夕) 高野山宿坊・赤松院(宿坊)

2日目 🌸金剛三昧院(約900m)の表参道から全長約70kmの小辺路は始まります。女人堂跡のろくろ峠、薄峠を越え、大滝集落へ。その後、高野龍神スカイラインへ合流し、水ヶ峰集落跡を過ぎると下りになります。大股(約700m)から🚗送迎車で野迫川温泉へ。(朝・昼・夕) ホテルのせ川(旅館)

3日目 🚗送迎車で大股へ。🌸歩きはじめてすぐにつづら折れの急坂が始まります。萱小屋跡、桧峠を越えとんだらかな道となり、伯母子岳(1344m)に立ちます。天候が良ければ素晴らしい山岳展望が広がります。左手に切れ落ちた深い谷を望みつつ、上西家跡へと下ります。最後に急坂を下って三浦口(約400m)へ。(朝・昼・夕) 農家民宿山本、農家民宿政所(民宿)

4日目 🌸三浦集落に広がる美しい棚田や樹齢500年を数える大杉がある吉村家跡を抜け、三浦峠(1080m)へ。そこからは道はゆるやかに下り、古矢倉跡、出店跡、矢倉観音堂を経て、西中(約300m)へ。国道を歩き、十津川温泉(約100m)へ。(朝・昼・夕) ホテル昴(旅館)

5日目 🌸早朝、果無峠登山口へ。様々な表情の観音石仏を数えつつ、眼下に美しい景色を望みながらどんどん高度を上げ、小辺路最後の難所である果無峠(1050m)へ。そこから八木尾に下り、三軒茶屋跡、祓所王子を過ぎると間もなく熊野本宮大社(約60m)に到着です。🚗専用車で川湯温泉経由、JR新宮駅へ。(17:00予定)。(朝・昼・一)

出発日 10/21(火) 11/9(日) 11/23(日)

集合/時間 JR新大阪駅 新幹線南改札前 09:40

参加費 174,000円

- 最少催行人数: 6人(募集8人)
- 食事: 朝4回、昼4回、夕4回
- 歩行時間: ②約5時間、③約5時間、④約7時間、⑤約6時間